



平成 26 年 5 月 23 日

各 位

会 社 名 株式会社 ゲオディノス
代 表 者 名 代表取締役社長 河野 正
(JASDAQ ・コード 4650)
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 吉住 実
電 話 番 号 011-241-3951
U R L <http://www.geodinos.jp/>

配当方針の変更、創立 60 周年記念配当実施

ならびに配当予想に関するお知らせ

当社は、平成26年5月23日開催の取締役会において、平成27年3月期以降の配当方針を変更し、さらには平成27年3月期については創立60周年記念配当を加えて実施することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 配当方針の変更について

当社はこれまで、経営体質の強化と今後の事業展開を考慮し、内部留保の充実を図りながら、株主の利益確保のための設備投資資金並びに有利子負債の返済等に充当することを基本方針としておりました。平成 21 年 3 月 期 から平成 24 年 3 月 期 は 4 期 連 続 無 配、平成 25 年 3 月 期 は 復 配 し た も の、平成 26 年 3 月 期 は 再 び 無 配 と な り ま し た。

一方で、株主の皆さまに対する適切な利益還元については、経営の重要課題と認識し、今期は社名も新たに「SDエンターテイメント株式会社」として生まれ変わることを機に、さらなる飛躍を期し、新たな利益配分に関する基本方針(平成 27 年 3 月 期 から適用)を次のとおり定めました。

「株主への利益還元を重要な経営課題の一つと位置づけており、機動的な利益還元と、経営財務の安定性確保の観点から、当期純利益の水準に応じた業績連動型配当の実施を基本方針とし、**配当性向 10%～50% 目処とすることを基本方針**とすることにいたします。

配当性向は 10%以上の配当実施を原則とし、持続的な成長のための適正な内部留保の水準、当面の業績見通しや有利子負債の水準、利益剰余金の水準などを総合的に勘案して、さらなる利益還元が可能と判断した場合には、50%を上限として配当性向を都度引き上げることを目指すことにいたします。

また、当社の利益が下期に偏る傾向にあることから、原則として記念配当などを除き、中間配当は行わず、期末配当に一本化することといたします。」

2. 平成 27 年 3 月 期 配 当 に つ き、創 立 60 周 年 記 念 配 当 を 加 え る こ と に つ い て

当社は、平成 26 年 5 月 26 日をもって創立 60 周年の節目を迎えることができました。

このたび、株主の皆さまの日頃のご支援にお応えするため、平成 27 年 3 月 期 配 当 に つ い て は、**創 立 60 周 年 記 念 配 当**を加え、**配当性向 20%～50%**を目処に実施させていただき予定であります。

3. 配当予想修正について

平成 26 年 5 月 12 日に公表いたしました「平成 26 年 3 月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」において、平成 27 年 3 月期の配当予想につきましては未定としておりましたが、以下の予定といたしました。

なお、予想値の策定の根拠となる業績の見通しにつきましては、本日発表の「業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (平成26年5月12日発表)	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	0円00銭	—	11円60銭 普通配当 5円80銭 記念配当 5円80銭	11円60銭 普通配当 5円80銭 記念配当 5円80銭
当期実績					
前期実績 (平成26年3月期)	—	0円00銭	—	0円00銭	0円00銭

※なお、配当金は期末決算後の取締役会により、正式に決定いたします。

以 上